

幸 橋

<平戸小学校だより4号>

～思いやりのある子供～
～自ら考え工夫する子供～
～たくましい体と実践力のある子供～

令和4年5月23日
平戸市立平戸小学校
文責 校長 山村昭文



運動会

15日(日)の運動会には保護者の皆様をはじめ、御家族の皆様にも多数御参観いただきありがとうございました。曇り空の天気ではありましたが、暑くもなくちょうど良い感じで熱中症の心配もない天候でした。皆様の声援に応えようと子供たちは一生懸命に各競技に取り組んでいました。また、1年生と6年生に関しては、保護者の皆様にも競技に参加していただきありがとうございました。楽しそうに力を合わせてゴールを目指す姿に、大いに会場も盛り上がりました。良い触れ合いの場になったものと思います。御協力に感謝いたします。

子供たちは、基本的に3つの種目に参加しました。徒競走は全学年、個人走、団体、表現の中から2つを選びました。それぞれの学年のカラーが出ていたと思います。最後の紅白対抗リレーも白熱して盛り上がりました。子供たちが掲げたテーマの「あきらめずに助け合って全力でプレーしよう」を実践することができていたと思います。紅白対抗の結果は白組の優勝でした。どちらもよく頑張りましたが、時に競い合い、結果を認め合うことも大切な経験だと思えます。

御家族の皆様には運動会の安心・安全な実施に向けて御理解と御協力をいただきありがとうございました。



家庭訪問

25日(水)から家庭訪問を実施します。今年度も、新型コロナウイルスの感染予防対策の観点から、玄関先での訪問とさせていただきます。限られた時間ではありますが、コロナ禍で授業参観も中止となり担任と直接話をする機会も少なく、初めてお話をされる方も多いと思います。できるだけ事前に内容を確認しておいていただければ、より有意義な時間となることと思いますので、お話ししたいことなど担任の方にお伝えいただければ幸いです。

常々、子供の健全な育成を図るために、家庭と学校が目標を共有し、連携して取り組むことの大切さをお話していますが、そのためには直接お話をするのが一番です。ぜひこの機会を大事にしてください。

新型コロナウイルスの状況

全国的にも本市においても断続的に新型コロナウイルスの感染が続いています。本校においても4月中は感染者の発生が確認され、学級閉鎖の措置を行いましたが、5月に入ってから、今のところ感染者の確認はされていません。この状況が続いてくれることを願っています。しかし、御承知の通り常に感染のリスクはどこにあるかわからないのが現状です。国からマスク着用の緩和が示されましたが、感染防止にはマスクの着用が有効であることは間違いありません。まだしばらくはマスクの着用に関して、以下のことを基本として進めていきたいと思っています。

- 室内での学習、活動時はマスクを着用する。
- 室外で運動や活発な活動をするときにはマスクを外す。

ただ、これから蒸し暑くなってきますので、原則マスクをつけるような活動場面であっても、息苦しさを感ずる場合はマスクを外すなど、状況に応じた対応をしていくようにしたいと思います。

